



令和8年から防災気象情報が大きく変わります

私たちがテレビなどで耳にする「警報」や「特別警報」は「防災気象情報」と呼ばれ、災害発生時や発生する恐れがある際に気象庁から各市町村に対し発表されます。

これまでの防災気象情報は、災害(土砂災害・河川氾濫・大雨・高潮)ごとに名称や発表基準が異なり、避難行動を判断しづらいという課題がありました。そこで気象庁は、すべての情報に「警戒レベル1から5」を明記し、危険度の高まりが直感的に理解できるように情報を整理しました。例えば、これまでの「大雨警報」は「レベル3大雨警報」として発表されるようになります。

旧 見直し前

レベル4相当	土砂災害	土砂災害警戒情報
	河川氾濫	氾濫危険情報
	大雨	- (情報無し)
	高潮	高潮特別警報

※旧情報は危険レベルが分かりにくく避難行動に結び付きにくい

新 見直し後(令和8年5月から)

レベル4相当	土砂災害	レベル4 土砂災害危険警報
	河川氾濫	レベル4 氾濫危険警報
	大雨	レベル4 大雨危険警報
	高潮	レベル4 高潮危険警報

気象情報の新旧

町立金山診療所だより vol.203

ほっとクリニック

新年度のご挨拶と注力分野

町立金山診療所
所長 今井 洋汰 先生

す。高血圧、脂質異常症、糖尿病といった生活習慣病の早期発見と早期介入(生活習慣改善)につなげることが1つの目的です。それ以外にも軽く見過ごされていた肝機能異常や心電図異常について詳細な検査を追加し、重大な事態になる前に専門医へご紹介させていただく場合もあります。昨年も実際に何名かご紹介させていただき、無事に事なきを得ることができました。健診は特別な事由がない限りは必ず受けていただきたいと思えます。そして、受けて満足するのではなく、その後の生活習慣改善や医療機関受診までをセットで考えていただくことが大切です。「要精査」はもちろんのこと、そうでない項目についても、もし何か気になることがあればいつでもご相談ください。

私が金山診療所に赴任し、早いもので1年が経ちました。町民の皆様には新任の私に暖かい笑顔と言葉で接していただき、心優しい方が多い素敵な町だなあと感じる日々でした。この病院で引き続き皆様のことを診ていきたいという私の強い希望の甲斐もあり、4月から金山診療所に勤務させていただくことになりました。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて、せっかくなので、最近私が注目している分野についてご紹介したいと思います。それは予防医療です。病気になるてしまう前の健康な段階で様々な対応をすることで、病気の発症や重症化を未然に防ぐという概念です。具体的には、生活習慣の改善、健康診断の受診、ワクチン接種といったことがあげられます。

私の外来では健康診断の受診と診断結果の持参を意識的にお願いしています。

また、ワクチン接種も積極的に推奨させていただいております。インフルエンザワクチンや肺炎球菌ワクチンはもちろん、近年発売となった带状疱疹ワクチンやRSウイルスワクチンといった最新のワクチンも当院で可能です。聞きなじみがないワクチンでも、実は意外と身近な病気に対するワクチンであったり、ご自身が接種推奨の対象者であったりする場合も多いです。診療所ではポスターやパンフレットを通して、各種ワクチンの情報提供をしておりますので、皆様ぜひ、待ち時間の間にでもご覧いただき、お気軽にお問合せください。